

木津川市立図書館協議会 会議経過要旨

会議名	令和2年度 第2回 木津川市立図書館協議会		
日時	令和2年9月25日（金） 午前9時00分～午前11時00分	場所	木津川市立中央図書館 2階 視聴覚室
出席者	<p>委員 <input checked="" type="checkbox"/>：出席 <input type="checkbox"/>：欠席</p> <p>事務局</p>	<p>■中下和男会長 <input checked="" type="checkbox"/>下浦悦子委員 <input type="checkbox"/>中村景子委員</p> <p>■西岡清美副会長 <input checked="" type="checkbox"/>福森真知委員 <input checked="" type="checkbox"/>橋本京子委員</p> <p>■池田加津子委員 <input checked="" type="checkbox"/>渡邊美秀子委員 <input checked="" type="checkbox"/>米田 崇委員</p>	
傍聴者	0名		
議題	<p>① 図書館における自習席について ② 令和3年度事業・予算について ③ その他 次回の協議会について</p>		
会議結果要旨	<p>1 開会 開会宣言 委員8名全員の出席により、会議が成立していることを確認した。</p> <p>2 会長あいさつ 中下会長から開会のあいさつがあった。</p> <p>3 議題 中下会長が議長となり、議事を進行した。</p> <p>① 図書館における自習席について 事務局より資料1により説明した。 図書館における自習席については、中央8席、加茂・山城各4席を確保すること及び運用面について一定の了解があった。 実施時期については、コロナの状況もあるため、最終的に教育委員会で判断頂くことで了解を得た。 また、自習室としての視聴覚室利用については、自習席の利用状況を見ながら検討を行うことで了解を得た。</p> <p>② 令和3年度事業・予算について 事務局より資料2により説明した。 説明内容について、一定の了解を得た。</p>		

	<p>③ その他 次回の協議会について 事務局から年明け2月下旬の開会を提案した。 提案内容について、了解を得、次回開会は令和3年2月26日（金）となった。</p> <p>4 副会長あいさつ 西岡副会長から閉会のあいさつがあった。</p> <p>5 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p> <p>◎：会長 ○：委員 ⇒：館長 →：事務局</p>	<p>1 開会 会議結果要旨のとおり。</p> <p>2 会長あいさつ 会議結果要旨のとおり。</p> <p>3 議題</p> <p>① 図書館における自習席について 【資料】 資料1 図書館における自習席について</p> <p>【説明】 事務局より資料1に基づき説明した。 第1回図書館協議会、社会教育委員会で決定頂いた内容について、教育委員会において図書館での自主学習のあり方について、ご意見を伺ったところ、各会で十分な論議がされているとして一定の了承を得た。 前回の図書館協議会において、閲覧席を縮小させずに自習席を確保できないか。また、中央図書館については、席数を増やせないかとの意見を受け再検討を行ったところ、中央図書館については、書架等を移動させることにより8席の確保が可能となった。 加茂図書館については、当初から閲覧席の縮小は考えておらず、当初案のとおり、本の展示スペースを使用して4席を確保する。 山城図書館については、閲覧用のソファーを移動させることにより閲覧席を縮小することなく4席の確保が可能となった。 自習席の利用案内の利用上の注意を前回よりも表現を柔軟な内容に変更した。 実施時期については、コロナの状況もあるため、最終教育委員会において判断していただく予定である。</p>

【主な質疑・応答、意見】

- ：閲覧席を縮小せずに自習席を確保していただいたこと、中央図書館の自習席数を増やしていただいたことは有難い。
学校が夏休みなどの長期休み期間に視聴覚室を自習室として利用することについてどの様に考えているのか。
- ⇒：まず自習席の運用を行い、利用状況を見たうえで予定している席数以上の確保が必要となった場合、期間限定となるが図書館の視聴覚室利用の検討を行う。
- ：カウンターから自習席は目視できるのか。
3密の対策として衝立は設置されるのか。
自習席の利用状況を電話で問い合わせがあった場合は対応してもらえるのか。
- ：完全に見通せる状況ではないが、部分的にでも目視できる位置に配置する。
机には衝立を設置する計画である。
電話で利用状況の問い合わせがあった場合は臨機応変に対応する。
- ◎：図書館における自習席について、委員の了解を得ましたので提案のとおりとする。

② 令和3年度事業・予算について

【資料】 資料2 令和3年度事業・予算について

【説明】

事務局より資料2に基づき説明した。

老朽化が進む中央図書館の老朽対策として空調、電気設備、防水対策及び照明器具のLED化を段階的に進めて行くため、全体設計に引き続き取り組む。

図書館運営の見直しとして、3館での取り扱い方法の平準化に向けた検討を深める。

蔵書のあり方として、各館の蔵書状況や利用者の動向を基に、各館の蔵書バランスを整えるため、計画的な図書購入を検討しながら、更なる利用者サービスの向上を図る。

各課題における内容の精査を行い年次計画案を作成し、必要な予算の確保を行う。

新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら各種事業に取り組む。
利用者ニーズを踏まえたより良い運営に努める。

【主な質疑・応答、意見】

- ：中央図書館が老朽化しているが、新設という方向は考えていないのか。
図書館の出入口における安全面の確保をしてほしいと利用者から聞いているがどの様に考えているのか。
- ⇒：公共施設等総合施設管理計画の中で図書館については、長寿命化を

	<p>図り施設を維持していくと定められており、新設は考えていない。図書館の出入り口付近の安全確保は必要と考えるが、物理的な問題もあり、完全に解消することは難しい。</p> <p>○：スーパーなどでは交通整理員を配置されている。費用面の問題もあるが配置の考えはあるのか。</p> <p>⇒：市道への出入りについては、安全確保が必要と考えている。ガードマンの配置については、予算確保も含め検討したい。</p> <p>○：ガードマンを配置されていないスーパーなどでは、車が通りますので気を付けてくださいとサインで知らせてくれる物を設置されているところもあるので、そういう物の設置を検討されてはどうか。</p> <p>○：市道を通行する車に対して、視覚や聴覚的に注意を促すことが出来れば、少しでも安全が確保できるのではないか。</p> <p>⇒：どのような形になるか分からぬが、市道への出入りの安全確保については、長寿命化を行う中で前向きに検討する。</p> <p>○：車いすを利用されている方や体の不自由な方でも図書館を利用できるようにしていただきたい。</p> <p>⇒：車いすの利用や体の不自由な方でも安心して図書館をご利用頂けるような改修計画としたい。</p> <p>○：学校の図書室に司書を配置されているが、学校での図書教育を進めるうえで図書館との連携が大切だと思っているが、どこが管轄しているのか。</p> <p>⇒：学校の図書室に配置されている司書については、学校教育課の所管となっている。 学校への図書の貸出時や図書館の蔵書点検時に連携を図っている。 今後も色々な場面で連携を深めたい。</p> <p>○：学校で図書教育を推進されると本好きの児童、生徒が育ってくる。 幼稚園、保育園も含めて生涯学習の一貫として図書館と学校、幼稚園等との連携を深めることが大切ではないのか。</p> <p>⇒：昨年に視察した城陽市では学校等に定期的に出向いておられると聞いています。本市においても人員体制を確保しながら学校等との連携を深めたい。</p> <p>○：どの市町村においても子ども読書推進協議会を設置されていると思うが、そこに学校だけではなく社会教育の立場から図書館からも人材が入られていると思うが。</p> <p>⇒：子ども読書活動推進計画を作成する際には、公共図書館も参加している。5年に1回の改定の時に召集される会議となっている。</p>
--	--

- ：年に2回程度継続して学校図書館との連携を図ることが出来れば、さまざまな子どもに読書をさせるチャンスを作ることが出来るので、図書館から学校教育課に発信は出来ないのか。
- ⇒：現状としては出来ていないが、今後は少しずつでも関係機関と連携を図れるよう取り組みたい。
- ：図書館の利用についてのパンフレットの配布や職場体験などを受け入れることにより、図書館に興味を持ってもらえるいい機会だと思っている。
- ⇒：今年はコロナの関係で取り組めていないものもあるが、保育園や学校にパンフレットの配布、職場体験や社会見学の受け入れを行うとともに、更に図書館に興味を持ってもらえるような取り組を進めて行く。
- ◎：図書のデジタル化やWEB技術を利用できるように予算措置が出来ないか。
- 学校や給食センターは新設されている。図書館は長寿命化を行い運営するとされているが、将来的に図書館を新設しなければならない時期も来ると思うが。
- ⇒：世間的にはかなりの速度で電子化が進んできているが、全国的に見ても図書館でのデジタル化はなかなか進んでいないのが現状である。現在の図書館システムではデジタル化の対応が難しいため、次のシステム作りの中で電子化の検討を進めたい。
- まずは中央図書館の長寿命化を行い、市内3図書館と北部図書館を利用して木津川市民への図書館サービスを行いたい。将来的に複合施設に図書館を設けられればお互いの利用促進ができると思うが、財政面もあり今後の課題である。
- ：新しい多目的な図書館を建てたいという願いをこの協議会で要望することは出来ないのか。
- ⇒：図書館協議会は市の諮問機関として市民の方のご意見を伺い図書館運営を行っている。そのようなご意見をまとめていくことも一つの形と思うが、最終的には社会教育委員会、教育委員会で決定されることとなる。
- ◎：協議会員の考えを纏めていくこともあるだろうと思うが、基本的には館長の諮問機関としての協議会である。
- ：コロナの関係で図書館に関わる事業が中止されている。今後はどのように取り組んで行こうと考えているのか。
- ⇒：国、府ではイベントについては、緩和をする方向となってきているが、木津川市では、基本年内の事業は中止と決定されている。図書館の利用時間を30分から1時間、閲覧席も30%から50%変更する方向で検討している。また、コロナの状況にもよるがイベントや行事についても感染対策を行い実施できるよう検討したい。

	<p>◎：政令都市や都道府県では、コロナの専門家会議などを設置されているが、木津川市の対策本部にドクターなど専門家の方が入っておられるのか。 ⇒：対策本部にはドクターや専門家の方は入っておられない。</p> <p>○：滞在時間が30分では落ち着いて図書を探すことや、本を見ることが出来ないのでは。 ⇒：現在のところ利用者の方からのクレームはなく、ご理解いただいている。今後は時期を見て滞在時間を1時間程度、閲覧スペースも50%程度としたい。</p> <p>○：開館時間が9時半になったことでの影響は出ているのか。 ⇒：コロナが無ければ正確な分析が出来ていると思うが、色々な制限を加えている中でも利用者数はさほど減少していない。</p> <p>○：日本では7、8月をピークに感染者数は減少しているが、世界を見るとまだまだ慎重に対応するべきと考える。滞在時間や閲覧席を増やすことは良いと思うが、クリスマス会など大きなイベントについては、密になるので割り切って中止することも必要では。 ⇒：滞在時間、閲覧席数の緩和やおはなし会など小さな行事は感染対策を行なながら実施して行きたい。</p> <p>○：図書除菌機や体温測定機器を購入されたのか。 ⇒：9月議会に補正予算を計上している所であり、最終日の議決待ちという状況である。 議決後は速やかに図書除菌機、体温測定機器、空気清浄機及びオゾン発生装置を購入する。</p> <p>③ その他 次回の協議会について 会議結果要旨のとおり。</p> <p>4 副会長あいさつ 会議結果要旨のとおり。</p> <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
その他特記事項	なし